

最果ての秘境へ

MAP
CLICK!

SORA

web magazine 2014.jan. vol.30

Malpelo

Photo & Text : Kyu Furumi マルペロ



tsumi-shima tsumishima.com
ダイバーの夢をつみあげていく島



(株)ワールドツアープランナーズ
www.wtp.co.jp

© 2012
World Tour Planners Co.,Ltd.
All Rights Reserved.



S 驚き
Suprise

マルペロ
Malpelo

目の前に現れた 怒濤の魚群



高さ20m、幅30mほどにおよんだMullet Snapperのとてつもない群れ。渦を巻きながら産卵行動を繰り返していた。近寄るのにも一瞬躊躇してしまうほどの迫力だった。

tsumi-shima
ダイバーの夢をつみあげていく



O 海 cean

Wide

マルペロの海はひと言で現すと「深い」。これはもちろん水深のことだけを指す訳ではなく、さまざまな味わいがあるという意味での「深い」だ。ハンマーヘッドの群れも四方八方から現れ、タイミングを計るということも容易ではない。スイムスルーができる亀裂や洞窟、隠れ根などポイントのバリエーションも豊富。マルペロでは、まず群れという群れを攻略していくべし。



マルペロ
Malpelo



Macro

ダイナミックな景観や大物の影に隠れがちにはなりそうだが、かなり面白いマクロ生物も数多い。個人的にヒットだったのが扁平した姿がなんとも可愛いウバウオの仲間だ。一見気をつけて観察しないと見過ごしてしまいそうな魚なのだが、そこにあるガンガゼの根本を覗いてみれば、かなりの確率で見つけることができる。それも相当な数を！ マルペロに行ったらぜひとも注目してほしい。



R ロマン Romance

マルペロ
Malpelo



世界で一番海上無線が繋がり難いということで知られるマルペロ島。この絶海の孤島の住人はナスカカツドリたち。彼らは気の向くままに空を飛び、海に飛び込み魚を捕る。アフターダイブは彼らの声に耳を傾け、暮れ行く夕陽を眺めながらのんびりビールを飲む。これがまた最高の時間だ。



行動 Action



マルペロ Malpelo

マルペロに向かうにはいくつかのルートがあると思うが、僕が行き帰りで立ち寄ったのがパナマ共和国。そうあのパナマ運河で有名な国だ。全く個人的な話で恐縮だが、登ゆる山に河を通し太平洋と大西洋を繋ぎ、世界の貿易に多大な影響を及ぼした歴史的な運河を、前々から一度見てみたかったのだ。実際に通行する船が上下する水位とともに見え隠れる光景は「壮観」のひとつと言。長年の夢がなくなって本当に嬉しかった。

そのほかもパナマの旧市街や魚市場など、パナマならではの景色も存分に楽しむことができるので、ぜひとも色々歩き回ってみたい。

